

2019年度 発達障害児（者）支援関係職員研修会

【アルプスかがわ8回研修】実施要項

1. 目的

発達障害児（者）及びその家族の支援ニーズの高まりに対応し、身近な地域における関係機関が連携し、継続的な支援体制を構築するため、発達障害支援の理解と実践に関する系統的な研修を行います。この研修は、私たち支援者の発達障害に関する理解を深め、地域の支援力を高めていくことを目的としています。

また、本研修8回すべてを受講しメンバー登録をしていただいた方々に、事例検討会やフォローアップの研修を行っています。その中から、県内各地域で発達障害支援を担っていただく方を育成していくことも大きな目的のひとつとしています。

2. 主催

香川県発達障害者支援センター『アルプスかがわ』

3. 対象者

発達障害児（者）支援に関わる関係機関の職員

4. 内容

講座は8講座（A.発達障害の基礎知識と対応方法・B.発達障害支援のための医学的基礎知識・C.発達障害のアセスメント・D. ライフステージを通じた発達障害支援・E.発達障害の就労支援・F. 支援者相談（コンサルテーション）の理解と活用・G.連携によるチーム支援・H.構造化と行動支援）となっており、基礎的な知識に関するもの、具体的な手法に関するもの、チーム支援の方法論に関するもの等の構成になっています。ご自身にとって必要とお考えの講座を選んで受講していただきたいと思います。詳細な内容や日程につきましては別紙カリキュラムをご参照ください。

※なお、各講座の開催日程はA～Hのアルファベット順とは異なりますので、十分にご注意ください。

5. 場所

かがわ総合リハビリテーション福祉センター 2階研修室

6. 定員

100名

7. 申し込みにあたってのご注意 ※よくお読みになってから、お申込み下さい。

- 受講料は無料です。
- お申し込みは原則、講座ごとに1機関1名に限らせていただいております。複数名をご希望の場合はアルプスかがわまでご相談ください。
- 応募者多数の場合、①8回すべてを受講される方(昨年度との合算含む)、②1講座につき1機関1名、③先着順、の優先順位で判断させていただきます。
- 全講座を受講された方は、発達障害児(者)支援関係職員研修会を修了したことを証明する「修了証書」を発行します。
- 「修了証書」の発行について
修了証書の発行は、原則として全8講座を連続した2年の期間内で受講された方のみ対象となります。同じ講座を複数回受講されても、受講回数は1回となります。A～Hの8講座すべてを受講することが必要です。各講座の受講の順番は関係ありません。修了者には、最終日(2019年7月25日)に15分程度の説明があります。
- 2018年度に本研修を受講された方は、申込用紙の「2018年度受講有り」に✓を入れてください。
- 当日お車でお越しの方は、別紙のとおり、臨時の駐車場(リハセンター西側グラウンド)にお停めください。
- 申し込み完了の連絡は致しません。連絡のない場合は受講できますので、当日お越しください。
- 申し込んだ後に欠席される場合は、分かり次第お早めにご連絡をお願いします。

8. 申し込み方法

「7. 申し込みにあたってのご注意」をご確認の上、所定の申込用紙にご記入いただき、アルプスかがわまでFAXにて送信してください。

申込締切日は5月15日(水)です。申込書1枚につき1名のお申し込みになります。複数名の申込みをされる場合は、お手数ですが申込書をコピーしてご使用いただきますようお願い申し上げます。

<受講免除要件について>

「修了証書」希望者は原則として、全8講座の受講が必須です。ただし以下の要件を満たす場合には、申請によりA(基礎知識)・C(アセスメント)・E(就労支援)については受講を免除できることとします。(以下※を参照)

- ※) 発達障害児(者)を日常的に支援している経験を3年以上有する者 → **【A】**を免除
- ※) 大学等で心理学を専攻し且つ3年以上の相談・評価の実務経験を有するもの → **【C】**を免除
- ※) 就労支援機関や労働機関等において日常的な発達障害者支援の3年以上の経験を有する者 → **【E】**を免除

※免除希望される方は、職務経歴証明書を添付の上、郵送にてお申し込みください。

2019年度 発達障害児（者）支援関係職員研修

【アルプスかがわ8回研修】カリキュラム

※各講座の開催日程は、下記アルファベット順とは異なりますので、ご注意ください。

【A】発達障害の基礎知識と対応方法

発達障害の特性から生じる日常生活（家庭生活や社会生活等）における困り感について正しく理解し、対応方法を習得することを目的とする。

日 程	時 間	内 容	講 師
5月27日（月）	13:00～14:00	オリエンテーション	アルプスかがわ 香川県 香川大学教育学部 教授 武蔵 博文
	14:00～16:30	発達障害の基礎知識と対応方法	

【B】発達障害支援のための医学的基礎知識

発達障害をめぐる最新の医学情報の把握や二次障害についての理解と予防のための対応方法、また服薬等について理解する。

日 程	時 間	内 容	講 師
6月6日（木）	9:30～12:00	診断に関する情報 服薬の目的など考え方 二次障害の予防と対応など	松浦こどもメンタルクリニック 院長 松浦 秀雄

【C】発達障害のアセスメント

発達検査などのフォーマルアセスメントについての基礎的知識とともに、面接や聞き取りといった情報収集によって、当事者の特性や困り感だけでなく、その環境の状態を評価するためのスキルを学ぶ。

日 程	時 間	内 容	講 師
7月5日（金）	9:00～11:00	アセスメントに関する基礎理解	香川県ふじみ園 曾利 真弓 (地域支援マネジャー)
	11:00～12:00	模擬面接（ロールプレイ）	

【D】ライフステージを通じた発達障害支援

学童期・青年期・成人期などライフステージごとの課題や支援ニーズを学び、生活全体を理解したうえで、それぞれの時期に必要な対応方法について理解する。

日 程	時 間	内 容	講 師
6月10日（月）	13:00～14:00	乳幼児期の支援	かがわりハビリテーション福祉センター 大野 香織
	14:00～14:50	学童期の支援	香川県ふじみ園 曾利 真弓
	15:00～16:00	青年・成人期の支援	アルプスかがわ 三宅 尚志

【E】 発達障害の就労支援

就労における様々な制度や支援などについての基礎知識を高める。就労に向けたアセスメントの一つとして障害者職業センターで実践している職業評価の内容や具体的な支援事例を知り、就労支援について理解する。

日 程	時 間	内 容	講 師
7月5日(金)	13:00~14:30	障害者雇用等の制度情報 職業評価によるアセスメント	香川障害者職業センター 障害者職業カウンセラー
	14:45~16:15	就労支援の具体例	障害者就業・生活支援センター オリーブ

【F】 支援者相談（コンサルテーション）の理解と活用

コンサルテーションとは、支援に携わるスタッフが直面している課題の解決のために、その専門分野のスタッフと相談し話し合い、次の一步を踏み出す取り組みです。その際の効果的な相談の仕方(状況の整理・課題点の抽出など)について学ぶ。

日 程	時 間	内 容	講 師
7月19日(金)	10:00~12:00	コンサルテーションの意味 相談の準備としての課題整理	アルプスかがわ 新井 隆俊

【G】 連携によるチーム支援

学齢期・成人期それぞれの支援体制について、報告を通して現状を理解するとともに、多機関によるグループワークを通じて他職種や他機関についての理解を深める。

日 程	時 間	内 容	講 師
7月19日(金)	13:00~14:00	学齢期の支援体制について	アルプスかがわ 安井 芙美
	14:00~15:00	成人期の支援体制について	アルプスかがわ 藤本 裕子
	15:15~16:30	情報交換グループワーク	(アルプスかがわスタッフ)

【H】 構造化と行動支援

発達障害当事者が家庭生活・学業生活・就業生活のそれぞれの場面で適応的に行動できるよう援助するためには、場面や課題の構造を分析して的確に理解し、その上で適切に支援を組み立てていく必要がある。現場で支援を実践する技術としての“構造化”の理解を深め、的確な支援とは何かについて学ぶ。

日 程	時 間	内 容	講 師
7月25日(木)	10:00~16:00	構造化や環境調整による行動 障害へのアプローチについて	香川大学教育学部 教授 坂井 聡
	16:00~16:15	修了証授与とマネジメントチ ームの説明(修了者のみ)	アルプスかがわスタッフ

申込用紙

FAX 送信日 月 日 時

2019 年度 発達障害児(者)支援関係職員研修会申込書

ふりがな
参加者氏名

※結婚など前回と姓名に変更の合った方は旧姓名もご記入下さい
(旧姓名)

生年月日 昭和・平成 年 月 日生

職種・業務内容

所属機関
事業所名

(事業所の種類：)

連絡先 (TEL)

F A X

メールアドレス

2018 年度受講有り (2018 年度に 1 講座でも受講された方は✓をお願いします)

参加を希望される講義に○を御記入ください。

参加	日 程	研 修 内 容
	2019 年 5 月 27 日(月)	A : 発達障害の基礎的知識と対応方法
	2019 年 6 月 6 日(木)	B : 発達障害支援のための医学的基礎知識
	2019 年 7 月 5 日(金)	C : 発達障害のアセスメント
	2019 年 6 月 10 日(月)	D : ライフステージを通じた発達障害支援
	2019 年 7 月 5 日(金)	E : 発達障害の就労支援
	2019 年 7 月 19 日(金)	F : 支援者相談 (コンサルテーション) の理解と活用
	2019 年 7 月 19 日(金)	G : 連携によるチーム支援
	2019 年 7 月 25 日(木)	H : 構造化と行動支援

2019 年 5 月 15 日 (水) までにお申し込みください。

※原則として、講座ごとに1機関1名をお願いします。

※定員に達した場合、締め切り前でもお断りさせていただくことがあります。

※申し込み完了の連絡は致しません。連絡のない場合は当日お越しく下さい。

免除申請用紙

2019 年度 発達障害児(者)支援関係職員研修会

ふりがな

氏名 _____

※免除を希望される講義および該当する免除要件に✓を御記入ください。

免除	研 修 内 容
<input type="checkbox"/>	<u>A：発達障害の基礎知識と対応方法</u> ※免除要件 <input type="checkbox"/> 発達障害児（者）を日常的に支援している業務経験を3年以上有する者
<input type="checkbox"/>	<u>C：発達障害のアセスメント</u> ※免除要件 <input type="checkbox"/> 大学等で心理学を専攻し且つ3年以上の相談・評価の実務経験を有する者
<input type="checkbox"/>	<u>E：発達障害の就労支援</u> ※免除要件 <input type="checkbox"/> 就労支援機関や労働機関等において日常的な発達障害者支援の3年以上の経験を有する者

※免除希望される方は、職務経歴証明書を添付の上、郵送にてお申し込みください。

職務経歴証明書

ふりがな			
氏名			
実務経歴等※新しい方から順にご記入ください。			
年月～年月	勤務先等	職務・職種内容	
※心理学専攻の免除申請をされる方のみ、ご記入ください			
最終学歴：	大学・大学院	学部	学科卒業

上記内容に相違ないことを証明する。

年 月 日

事業所名：

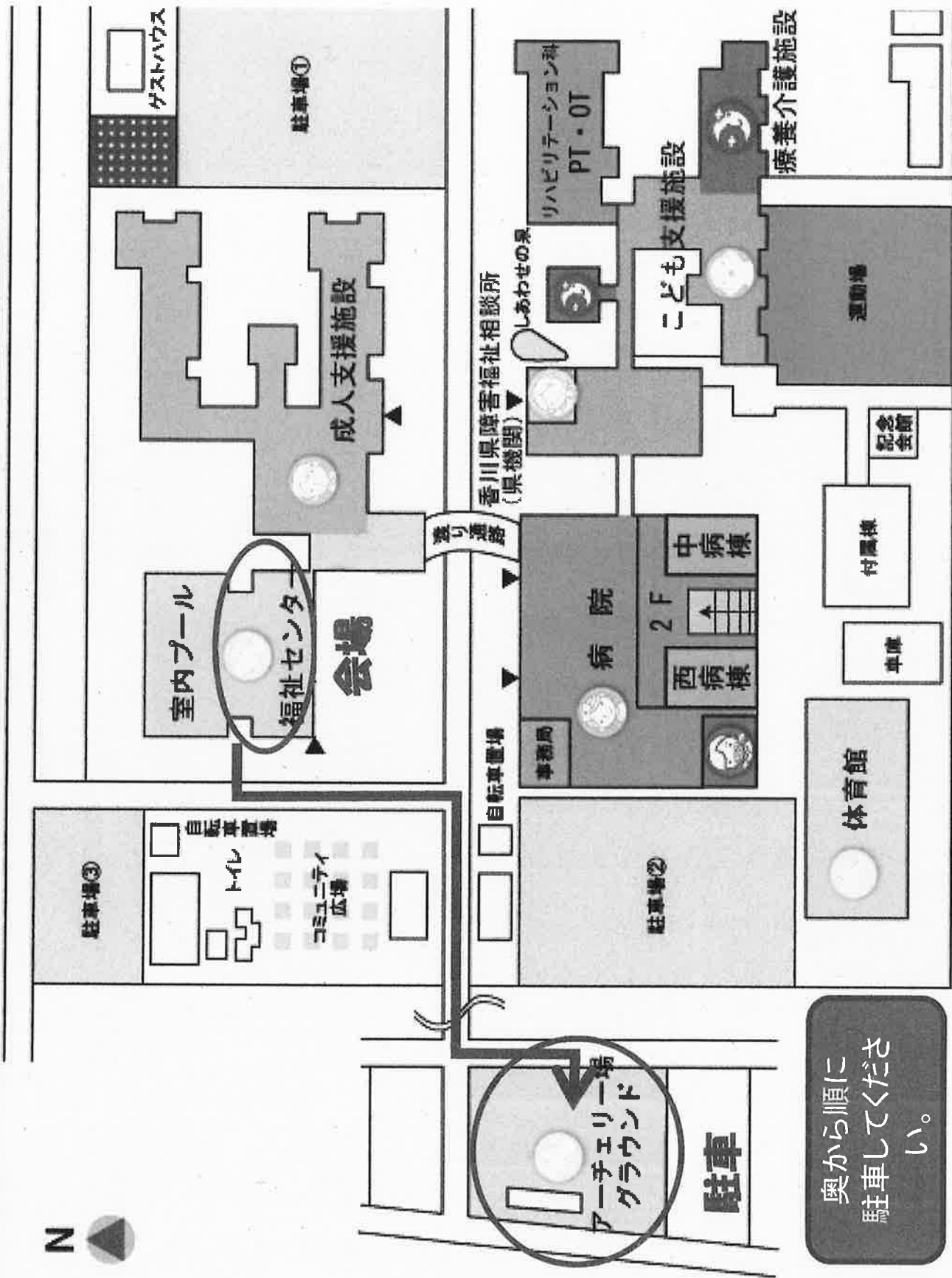
事業所所在地：

事業所電話番号：

代表者氏名：

印

発達障害児(者)支援関係職員研修会 案内図



発達障害者地域支援体制強化事業をご利用ください



県内の各現場で発達障害支援に取り組んでいる皆様へ！

日々の支援のお仕事、たいへんご苦労様です

発達障害をお持ちの方への総合的な支援はまだ始まったばかりで、社会資源の不足や連携の難しさなど、それぞれの現場で対応に苦慮されることも多いのではないのでしょうか。

私たち 発達障害者支援地域支援マネジャー は、発達障害の支援に取り組んでいる現場の皆様のお手伝いをさせていただきたいと考えております。

遠慮なく、お声をかけていただければ幸いです。

地域支援マネジャーの仕事

私たちは、以下のような仕事をさせていただきます！

職員研修などへの講師派遣

各種サービス提供事業所や学校園での職員研修の企画や実施をお手伝いします。

講師を派遣させていただいて講義形式の研修会や、研修目的に応じてグループワークなど他の形式も実施しています。

職員全員が外部の研修に出席することは難しいと思いますが、私共の講師派遣をご利用いただければと考えております。

県内のある町が五歳児健診の発達障害のスクリーニング方法を検討した時に、その検討をお手伝いし、検査方法の提案をさせていただきました。

また、保育所や幼稚園の先生方に、子どもの発達の捉え方をお伝えして、スクリーニングなどチェックシートの使い方をレクチャーしています。

市町の連携体制づくり

県内のいくつかの市では、発達障害の支援連携会議を設置して、保健・福祉・教育など支援に関わる複数の担当課で事務局を運営しています。

当事者支援・支援者間の情報共有・職員研修など、発達障害に関わるしっかりした支援体制を築いています。

この設置や運営をお手伝いしています。

障害者入所施設では、困難ケースへの支援方針の検討・立案を共同で行っています。その際に、複数の支援者のケース会議をファシリテートしました。

また、所属のない高齢者や高校中退者等の支援も、保健機関と障害福祉を結びつけるなど、支援が可能になるよう調整しています。

健診など早期発見に関わること

困難事例などケース会議

地域支援マネジャーのご連絡・ご依頼・お問い合わせはこちらです



香川県発達障害者支援センター『アルプスかがわ』
087(866)6001

香川県ふじみ園 相談支援センター
0877(98)3163



(※表紙を付けずにこのまま送信してください)

香川県発達障害者地域支援体制強化事業 支援申込書

貴 機 関 名	
担当部署名	
担当者名	
連 絡 先	(〒) 住所
	TEL. () FAX. ()
	e-mail : @
希 望 日	① 月 日 () <input type="checkbox"/> AM <input type="checkbox"/> PM ② 月 日 () <input type="checkbox"/> AM <input type="checkbox"/> PM ③ 月 日 () <input type="checkbox"/> AM <input type="checkbox"/> PM ※) 火曜日・水曜日での対応となります。お手数ですが、第3希望までご記入ください。
相 談 内 容	<input type="checkbox"/> 早期支援の取り組みに対するサポート <input type="checkbox"/> 関係機関の連携や組織づくり等へのサポート <input type="checkbox"/> ケース会議など機関に対するコンサルテーション <input type="checkbox"/> 困難ケースへの対応に関するサポート <input type="checkbox"/> 地域における支援者の人材育成についてのサポート <input type="checkbox"/> その他 内容：
備 考	※) ご質問やお問い合わせ・ご要望などございましたらご記入ください。

発達障害 「どこでもセミナー」

「発達障害ってなんなん？」「どのように対応したらいい？」等、地域で支援をされている皆様を対象に、セミナー講師を派遣します！
公共施設やサービス提供事業所や企業など、県内の「どこにでも」参ります！



Q. 誰でも利用できるの??

⇒行政機関、教育機関、司法機関、福祉機関、企業などの関係機関や、民生委員・児童委員、保護司、婦人会、ケアマネジャーなど支援に携わる関係者などであれば、職種や業種は問いません！

Q. 少人数でも大丈夫??

⇒はい、3~4名の小さな勉強会等にも参ります！

Q. 費用は??

⇒無料です！

※その他、お気軽にお問い合わせください！！

＊講義やセミナー内容の一例です

＊ご要望に応じて企画いたします

発達障害について知りたい！！

発達障害の特性って何？どう対応したらいい？

事例を通して勉強会をしたい！

社会福祉法人 かがわ総合リハビリテーション事業団
香川県発達障害者支援センター『アルプスかがわ』

電話 087-866-6001

担当：藤本

送信先：香川県発達障害者支援センター『アルプスカガワ』

F A X : 087 - 867 - 0420

年 月 日

香川県発達障害者地域支援体制強化事業

発達障害「どこでもセミナー」申込書

機関名	連絡先電話番号	連絡担当者名
所在地		
〒		
ご希望の日程の候補		
第1候補	年 月 日 ()	: ~
第2候補	年 月 日 ()	: ~
第3候補	年 月 日 ()	: ~
テーマ		
連絡の取りやすい曜日、時間帯など		
備考		